

□ 要請番号 (JL06625A30)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	C103 野菜栽培	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青年・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

国家青年活動評議会 (バタンガラ・トレーニングセンター)

3) 任地 (ケゴール県バタンガラ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、青少年の健全育成を目的に設立された職業訓練センターであり、全国に系列校が設置されている。配属先には、野菜コースをはじめ、土壌肥料、家畜飼育、自動車整備など5コースがある。生徒数は約150名であり、年間予算は約100万円。また、配属先で育てた野菜等を販売し、収益の一部を学校運営に利用している。これまで、1980年代~90年代初旬にかけて野菜や家畜飼育、自動車整備等の職種でJICA海外協力隊計12名の派遣実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

スリランカでは、総人口の約25~27%が農業活動に従事しているが、経済発展と共に農業従事者は減少傾向にある。特に若者層の農業離れは深刻な問題となっており、農業人材の育成が喫緊の課題となっている。配属先の野菜栽培コースでは、農業に関する基礎知識(国家資格(Level3))の学習、圃場を利用した農業実習を行っている。本件で派遣されるJICA海外協力隊は同コースの教員として、同僚が実施する授業のサポート、農業実習における効果的な栽培方法(有機野菜栽培含む)に関する指導を行う。また、同コースにおける課題・改善点等を配属先にフィードバックし、授業の質の向上に貢献することも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

JICA海外協力隊はセンター長、同僚と協力しながら、以下の活動を行う。

- 同僚と共に生徒に対する農業指導(有機栽培含む)を行う。(ジャガイモ、大根、ニンジン、かぼちゃ、豆など根菜 果菜類が主な栽培種目)
- 日常業務を通じて、同僚に対し知識・技術の共有を行う。
- スリランカにおける農業の知識・方法を学び、課題等を把握し、配属先へフィードバックする。
- 日中や週末の自由時間に生徒にスポーツなどのレクリエーション活動を教えたり、日本語文化や簡単な日本語を教える。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、コピー機、ハンドトラクター、農具一式、実習圃場(約5ha)、教室および講堂(100人収容可)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

センター長(50代、男性)

講師 6名(20代~50代、男性)

活動対象者:
野菜コース生徒数(17歳~25歳) 約50名

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[性別]: () 備考:

[汎用経験]:

- ・野菜栽培農業実習180時間以上

[参考情報]:

- ・農業大学校もしくは大学(農学系)卒必須

[学歴]: (大卒) 農学系 備考: 同僚の教育水準と合わせるため

[経験]: () 備考:

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (22~34 °C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

- ・住居はセンター敷地内にある教員用住居になる可能性が高い
- ・[JICA海外協力隊の世界日記](#)
- ・[配属先Centerの場所](#)

【類似職種】

- ・青少年活動
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。